

事業報告書

平成26年4月1日から

平成27年3月31日まで

I. 概況

今年度の事業活動は、展示部門では1階主展示室において、春季には「大田垣連月尼展 一幽居の和歌と作品一」及び「利休・剣仲・織部の時代一天正から慶長の書と茶陶一」を、また秋季には「大名道具の世界」と題し館蔵名品等を展示しました。また、今年3月7日春季開館からは、「高麗茶碗」をテーマとした企画展示を行いました。

地階展示室においては、26年春に「金と銀のかがやき展」秋に「茶の湯釜名品展」と題し、館蔵品の展示を行うとともに、3/7～3/31には新しく寄贈を受けた吉澤コレクションを紹介するため「吉澤義則の世界」を開催しました。また個展として26年春に眞清水福山氏が「開窯記念 亀祿窯眞清水福山展」を、秋には横井和子氏が「茶花一器と花の出会い展―第3回」、豊増一雄氏が「豊増一雄展」、中村康平氏が「中村康平の茶碗の世界」、田端志音氏が「田端志音 作陶展 温楽」、山岡徹山氏が「山岡徹山 茶陶展」、村田浩一郎氏が「ふたり～道の記 村田浩一郎・清美 茶堦展」、竹影堂榮眞氏が「竹影堂 榮眞 金工（鋳り）」を開催され、各展ともに好評でした。

展示部門以外では、地階ホールにおいて春季2回、秋季3回、計5回の講演会を催し、館外から武者小路千家 家元後嗣 千宗屋氏、元静岡産業大学教授 中村羊一郎氏、北村美術館館長 木下收氏の各先生方と当館からは館長の谷晃、学芸課長の桐山秀穂を講師とし、充実した講演会を開くことができました。

その他の事業活動としては、「研究紀要」第24号を発刊いたしました。また、読書会等も「茶会記を読む会」を10回、「古筆の会」を10回、「新茶文化講座」を6回開講しました。

入館者数の状況は16,542名と、昨年度実績を若干上回り、事業収入は、入館料・図録等の売上の伸長により当初予算を28%上回る事ができました。

資金運用につきましては、国債金利が1%を大幅に下回る状況が続き、財産管理運用規定を遵守する中、果実を多く見積もることが困難な状況が続いております。今後、原油価格下落による国内経済への恩恵が期待できる反面、消費者物価上昇率は依然低い状況が継続する見通しであることから、インフレ期待が一時的に低下してしまう可能性もあり、この低金利状態がさらに続くことが予想されます。

II. 各事業の実施状況

1. 展示部門

(1) 野村美術館本館（1階展示室）

- 「大田垣蓮月尼展 幽居の和歌と作品」展 4月1日～4月20日
ジョン・ウカ氏とガブリエル・ハート博士が集めた水馬コレクションから選ばれた作品を展示。
大田垣蓮月尼の詩が刻まれた、絵、茶器、酒器の他、彼女の書と作家たちとの合作もいれて110点程を紹介した。
- 「利休・剣仲・織部の時代—天正から慶長の書と茶陶—」
4月22日（火）～6月8日（日）
3人の茶人、千利休、藪内剣仲、古田織部ゆかりの書や茶碗を中心に、桃山時代の茶の湯の美術を紹介した。
- 「大名道具の世界」
前期 9月6日（土）～10月19日（土）
後期 10月21日（火）～12月7日（日）
大名家に伝わった数々の美術品のなかでも茶道具を中心に、また能面・能装束も合わせて展示した。

(2) 企画特別展（地階展示室）

- 「金と銀のかがやき展」 4月22日（火）～6月1日（日）
- 「茶の湯釜名品展」 9月6日（土）～10月19日（日）
- 「吉澤義則の世界」 3月7日（土）～3月31日（火）

(3) 個展

眞清水福山氏個展	6月3日（火）～6月8日（日）
横井和子氏個展	10月21日（火）～10月26日（日）
豊増一雄氏個展	10月28日（火）～11月3日（月）
中村康平氏個展	11月5日（水）～11月9日（日）
田端志音氏個展	11月11日（火）～11月16日（日）
山岡徹山氏個展	11月18日（火）～11月24日（月）
村田浩一郎氏個展	11月26日（水）～11月30日（日）
竹影堂榮眞個展	12月2日（火）～12月7日（日）

2.講演会、研修、茶会

・定期講演会 5回

日程	演題	講師	参加者
4月25日 (金)	「現代の茶の湯」	千 宗屋氏 (武者小路千家 家元後嗣)	99名
5月30日 (金)	「ミyanmarのお茶と暮らし-食べるお茶フエターをたずねて-」	中村 羊一郎氏 (元静岡産業大学教授)	72名
9月19日 (金)	「近代数寄者の流れ」	木下 収氏 (北村美術館館長)	84名
10月10日 (金)	「大名の茶の湯」	谷 晃 (野村美術館館長)	71名
11月21日 (金)	「織部焼について」	桐山 秀穂 (野村美術館学芸課長)	80名

- ・新茶文化講座 6回
- ・茶会記を読む会及び古筆を読む会 20回
- ・研修室・茶室の利用 28回

3.調査、刊行

- (イ) 調査 所蔵品研究のための調査出張
- (ロ) 刊行 『研究紀要』第24号 (850部)

4.館蔵品の補修

風颯々水冷々 他

6.学芸員実習の受入れ

10名 (6大学) 7月7日～7月11日

7.関連する美術館との相互割引

「ふら～り茶の湯旅」 泉屋博古館・大西清右衛門美術館(592名 7%)

5.新聞・書籍を通じての広報活動

日時	媒体名称	紹介展覧会名
4月4日	産経新聞	大田垣連月尼展 幽居の和歌と作品
9月号	家庭画報	大田垣連月尼展 幽居の和歌と作品
5月23日	京都新聞	利休・剣仲・織部の時代 天正から慶長の書と茶陶
5月24日	朝日新聞	利休・剣仲・織部の時代 天正から慶長の書と茶陶
6月号	和楽	利休・剣仲・織部の時代 天正から慶長の書と茶陶
9月3日	京都テレビ	大名道具の世界 茶の湯と能楽
9月21日	NHK Eテレ	大名道具の世界 茶の湯と能楽
11月号	家庭画報	大名道具の世界 茶の湯と能楽
9月11日	京都新聞	茶の湯釜名品展

8.入館者数

(単位：名)

	期間	平成 26 年度	平成 25 年 度	比較
1	春季展 (4 月～6 月)	6,279	6,201	78
2	秋季展 (9 月～12 月)	8,463	8,566	-103
3	春季展 (3 月)	1,800	1,571	229
合計		16,542	16,338	204

9.評議員会・理事会開催状況

評議員会

開催日	会議名	議案	結果
平成 26 年 6 月 19 日	第 3 回評議員会	平成 25 年度決算書類の承認	承認可決

理事会

開催日	会議名	議案	結果
平成 26 年 4 月 28 日	第 11 回定時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度事業報告 ・平成 25 年度決算報告 ・第 4 回定時評議員会招集 	承認可決
平成 26 年 6 月 19 日	第 12 回定時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・定款 37 条に基づく議決権の行使 	承認可決
平成 26 年 9 月 8 日	第 1 回臨時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付の受入れ 	承認可決
平成 26 年 11 月 19 日	第 13 回定時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度事業報告 	承認可決
平成 27 年 3 月 26 日	第 14 回定時理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度事業計画 ・平成 27 年度収支予算 ・理事・監事の推薦 	承認可決

(注) 決議省略については、理事全員から書面による同意の意思表示を得、監事全員に書面により異議がないことを確認したため、理事会の決議があったものとみなした。